



# 水道スマートメーターにも 冬じたくを！

気温が低くなり、寒波や積雪等によって水道管やメーターまわりが凍結すると、水が出なくなることがあります。特に、従来の目視検針に代わり、無線通信で水量を遠隔送信できる「スマートメーター」を導入している地区においては、**水道メーターだけでなく「通信機器部分」まで含めた断熱・防寒対策**をおすすめします。

## ＜メーターボックス内の断熱・防寒対策（例）＞

結露、凍結の影響を少なくするため「通信機器部分」はメーターボックスのフタに近い位置（床面ではなく壁面等）に設置し、床面に発泡スチロール、タオル、毛布等の断熱材を使ってメーターまわりの断熱・防寒を強化すると効果的です。さらにビニール袋に収納すると断熱・防寒効果が高まります。



断熱材をビニール袋に収納すると効果的です。  
★右の写真はタオルをビニール袋に収納しています。

シール面（アンテナ面）を上向きにして設置することをおすすめします。  
★シールが側面に貼っている場合もあります。



備前市役所 水道課 業務係

【お問合せ】（０８６９）６４－１８６２

【開庁時間】 午前８時３０分～午後５時１５分（土日祝日、年末年始を除く）

（令和７年１２月）